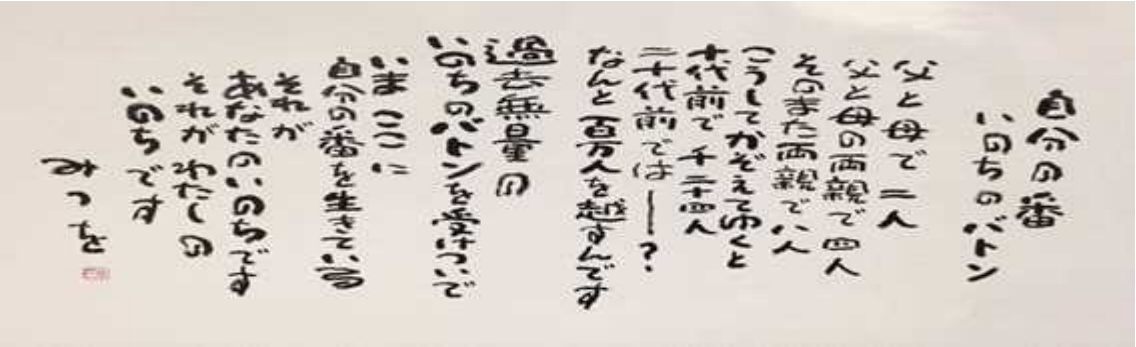
学校だより
【１２月8日号】

校長室より㉑　12月のめあて　生命尊重

今月のめあては生命尊重です。朝礼で詩を紹介しました。


自分の番
いのちのバトン

父と母で二人
父と母の両親で四人
そのまた両親で八人
（こうしてかぞえてゆくと
十代前で千二百四人
二十代前では――？
なんと百万人を越すんです

過去無量の
いのちのバトンを受けついで
いま ここに
自分の番を生きている
それが
あなたのいのちです
それがわたしの
いのちです

みつを

みなさんの命はお父さんとお母さんの二人から受け継いだもの。お父さんとお母さんの命は，それぞれのお父さんとお母さんから受け継いだもの。こうして数えていくと１０代前だと１０２４人，２０代前だと１０４万８５７６人。　今，ここに生きている自分　生かされている自分の命はたくさんの人から受け継いだ命。この世に一人しかいない自分。一つしかない命。どうか大切にしてください。

校長室より㉒　総小フェスティバル

12/2（木）に総小フェスティバルがありました。“逃走中”“ペアで対決キックボウリング”“クリスマスカップイン”等どの店も趣向をこらしたものばかりでした。異学年のペアでお店を回りましたが，はぐれることもほとんどなく仲良くまわっていました。６年生は，１年生の手をつないで１年生の気持ちに寄り添いながらまわっていました。保健委員会が交代の時には，手洗いを促す放送をいれるなど会全体の運営はそれぞれの委員会が担っていました。企画，準備，運営，片付けと６年生は大変だったと思いますが，また一つ良い伝統として6年生の学年目標である**轍**を残すことができました。お疲れさまでした。

お店の宣伝

わくわくfishing

逃走中

みんなで手洗い